

## 325 感染症対策の推進

### 32502 感染症予防および治療体制の充実

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

#### 主な取組内容

1. 法に規定されている感染症の患者が発生した場合、家族等の接触者に対して調査や検査を実施し、まん延を防止します。
2. 性病や大きな社会問題となっているエイズのまん延を防止するため、知識の普及、啓発を図るとともに、検査、医療等の相談など総合的に事業を展開します。
3. 結核患者の早期発見・早期治療のため、定期及び定期外健診を実施し、まん延を防止します。

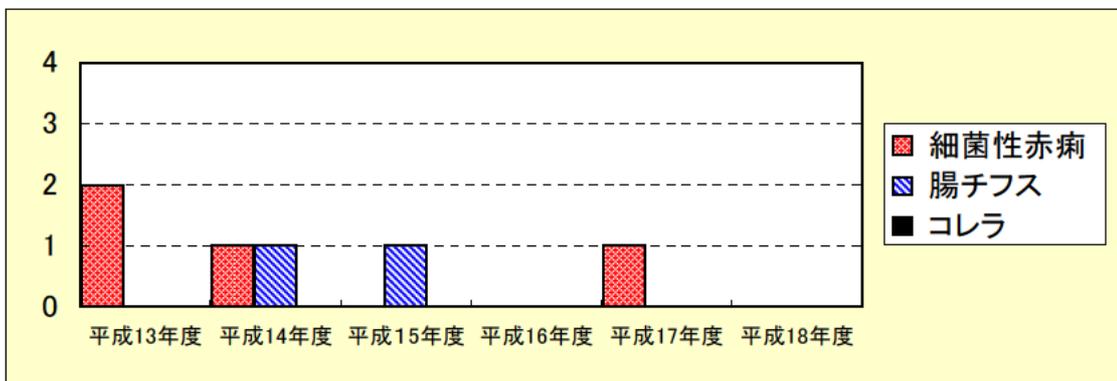
#### 1 感染症の予防事業

各種感染症の予防対策と防疫対策の確立を図り、患者発生防止に努めた。

(1)第1類・第2類感染症の発生状況 0件

発生状況の推移

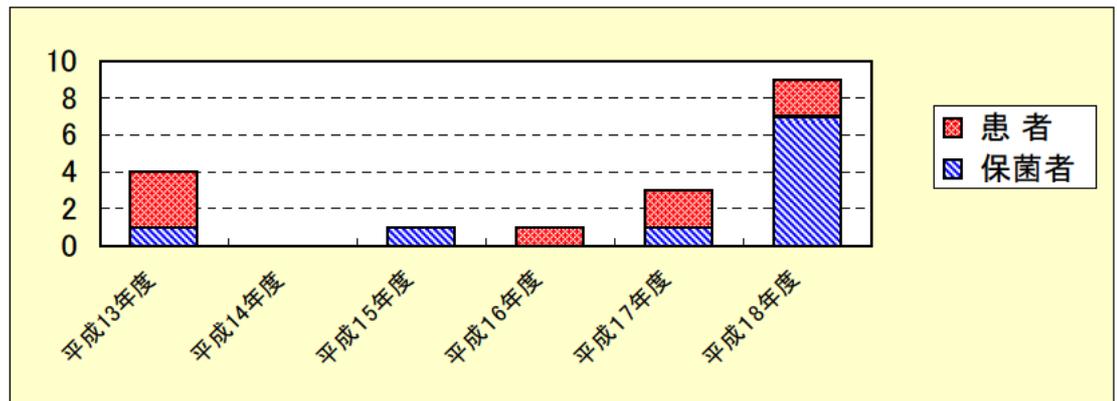
平成19年3月31日現在



(2)第3類感染症の発生状況(病原性大腸菌) 患者2件, 保菌者7件, 計9件

発生状況の推移

平成19年3月31日現在



(3)検疫通報 通報件数 2件

(4)行政検査実施状況 平成19年3月31日現在

計	赤痢	腸チフス	病原性大腸菌	ノロウイルス
79	10	0	50	19

## 2 エイズ対策事業

エイズに対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、相談及び抗体検査を実施した。

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

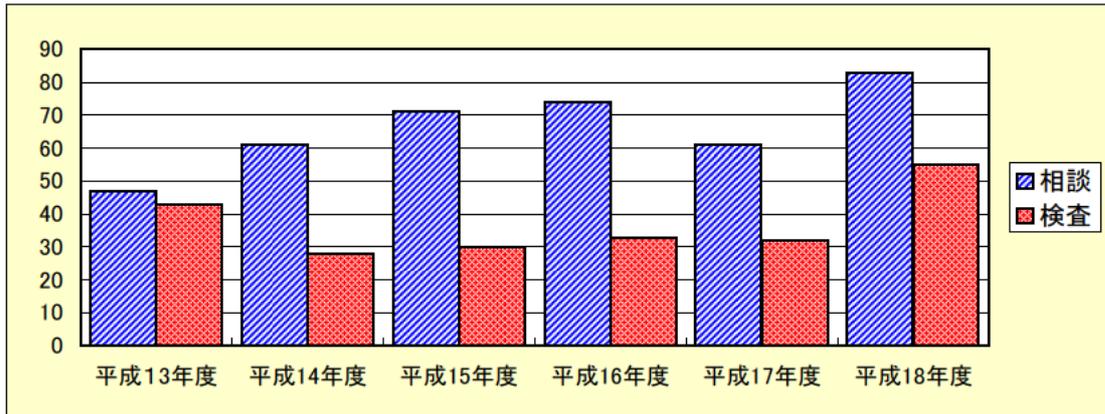
(1)相談、検査状況

平成19年3月31日現在

	男	女	計
エイズ相談件数	64	19	83
エイズ検査件数	43	12	55

相談・検査件数の推移

平成19年3月31日現在



(2)普及啓発状況

エイズを含めた性感染症の予防と、患者及び感染者に対する差別や偏見の解消を図る事を目的に普及啓発を実施した。

1)健康教育の実施

実施日	内容	参加者
H18年10月19日	「エイズ等の性感染症予防について」 講師:金丸産婦人科院長	中学校3年生 36名
H19年1月31日	「エイズ等の性感染症予防について」 講師:保健福祉事務所保健師	定時制高校生徒 40名

2)キャンペーン等の実施

実施日	内容	対象者
H18年6月3日	HIV検査普及週間キャンペーン	大型店舗来店者 150名
H18年9月26日	学校祭におけるエイズパネル展示	高校生 600名
H18年10月8日 10月29日	健康まつりにおけるエイズコーナーの設置	来所者 300名
H18年12月1日	世界エイズデー街頭キャンペーン	住民 350名



3)特定感染症検査

平成19年3月31日現在

	男	女	計
梅毒検査件数	35	9	44
B型肝炎検査件数	34	8	42
C型肝炎検査件数	32	9	41

レッドリボンは、HIV感染者・エイズ患者への理解と支援の意思を表すシンボルです。

### 3 結核予防事業

結核予防の第一原則である感染源となる患者を発見するため、定期及び定期外健診を実施し早期発見と早期治療の徹底を図った。また、患者に対しては、月2回結核診査協議会を開催し、結核医療の公費負担の適正化を図った。

#### (1) 結核定期検診実施状況

##### ア 乳幼児等予防接種実施状況

平成19年3月31日現在

対象者の年齢区分	対象者数 A	BCG 接種者数 B	接種率 B/A
6ヶ月未満	伊賀市 629人	619人	98.4%
	名張市 806	766	95.0%

#### イ 学校検診

##### (ア) 小中学校

平成19年3月31日現在

区分	対象者数 A	精密検診 対象者数 B	精査率 B/A	精密検査結果		
				異常なし	経過観察	未実施
小学校	9,820人	31人	0.3%	31人	0人	0人
中学校	5,324	5	0.1%	4	0	1

##### (イ) 高等学校以上

平成19年3月31日現在

区分 学校別	対象者数	間接撮影		精密検診		
		受診者数	受診率%	受診者数	要医療	要観察
高等学校	1,790	1,786	99.8%	1	0	0
その他 学校	271	267	98.5%	0	0	0

ウ 一般住民検診(間接撮影は健康管理事業センター実施) 平成19年3月31日現在

区分 市別	間 接 撮 影			精 密 検 診		
	対象者数	受診者数	受診率%	受診者数	要医療	要観察
伊賀市	25,622	4,456	17.4%	78	0	0
名張市	16,083	1,260	7.8%	10	0	0

エ 事業所検診実施状況 平成19年3月31日現在(単位:人)

X 線 撮 影		
保健所実施数	その他実施数	計
0	5,577	5,577

(2) 結核定期外検診実施状況 平成19年3月31日現在

区分		検診 実人員	ツベルク リン反応	BCG 接種	直接撮影	患者 発見数
患者家族 検診	保健所実施分	328	20	0	422	0
	委託医療機関	52	0	0	52	0
管理検診	保健所実施分	17	0	0	20	0
	委託医療機関	0	0	0	0	0

(3) 結核医療事業

ア 病状別受療状況

平成18年12月31日現在

区 分	合 計	活 動 性 肺 結 核				活動性肺 外結核	不活動性 結核	活動性 不明
		喀痰塗抹 陽性	その他結 核菌陽性	菌陰性・ その他	計			
計	69	12	3	1	16	5	46	2
入院	3	3	0	0	3	0		
うち28条、29 条適用者	3	3	0	0	3	0		
在宅医療	19	9	3	1	13	5		1
医療なし	47	0	0	0	0	0	46	1
治療状況不明	0	0	0	0	0	0		0

イ 市別新登録患者数 平成18年12月31日現在

市別	計	伊賀市	名張市
18年新登録患者数(初感染・非定型含む)	20	7	13

ウ 登録及び登録除外の状況 平成18年12月31日現在

17年末現在登録数	年内登録			18年内登録除外	18年末現在登録数
	新規	転入	計		
114	20	2	22	64	72

エ 新登録患者の年齢別・病型別分類 平成18年12月31日現在

病型 年齢	計	活動性肺結核		肺外結核	不明・その他	(別掲)	
		感染性 (35条)	非感染性 (34条)			初感染結核	肺非結核性 抗酸菌症
計	19	13	3	3	0	1	0
0~4	0	0	0	0	0	0	0
5~9	0	0	0	0	0	0	0
10~14	0	0	0	0	0	0	0
15~19	0	0	0	0	0	0	0
20~29	0	0	0	0	0	0	0
30~39	0	0	0	0	0	0	0
40~49	2	2	0	0	0	0	0
50~59	2	1	1	0	0	0	0
60~69	5	5	0	0	0	0	0
70~	10	5	2	3	0	0	0

(4) 結核統計

結核死亡数・率、罹患数・率、有病数・率 (平成18年12月31日現在)

市別		計	伊賀市	名張市
人口 (H18.10.1現在)		182,114	100,364	81,750
結核死亡	総数	3	0	3
	率 (10万対)	1.6	0.0	3.7
罹患	総数	19	6	13
	率 (10万対)	10.4	6.0	15.9
	感染性 (再掲)	14	5	9
	率 (10万対)	7.7	5.0	11.0
有病 (活動性)	総数	21	10	11
	率 (10万対)	11.5	11.0	13.5
	感染性 (再掲)	3	2	1
	率 (10万対)	1.6	2.0	1.2

(5) 結核対策特別促進事業

ア 目的

高齢者福祉施設における結核対策を強化することにより、結核の集団感染を防止する。

イ 事業内容

(ア) 講演会の開催

結核研究所の医師を講師に招き、社会福祉施設における結核感染予防対策及び患者発見時対応についての講演会を開催した。管内の社会福祉施設職員等46名の参加があった。

(イ) 健康診断の実施

結核患者発生時に備え、管内にある高齢者福祉施設入所者のうち承諾の得られた175名に対してクオンティフェロン検査を実施した。

### 331 健康づくりの推進

#### 33101 健康づくり活動の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

#### 主な取組内容

1. ますます進展する少子高齢社会において、質の高い健康文化を築き、多くの高齢者が生き生きと生活している「長寿地域伊賀」を目指します。そのために 県民、市、学校、医師会、企業等関係団体に対し、健康づくり活動の協働体制を確立するための働きかけを積極的に行っていきます。
2. 各種保健関係データを収集・分析することにより、伊賀地域における健康課題を抽出しシステム化するとともに、市との協働により、健康づくりホームページの作成に取り組み健康に関する情報提供を進めていきます。
3. 市との協働により、食生活、たばこ、健康ウォーク、こころの健康づくり、歯科保健対策等生活習慣の改善に向けて取り組み、健康づくり運動の輪を広げていきます。

#### 1 健康づくり総合推進事業

伊賀保健福祉事務所では、ますます進展する少子高齢社会に向け、健康づくりに対する気運を高めることにより、高齢になっても多くの方がいきいきと現役で生活している「長寿地域・伊賀」を目指した。

##### (1) いがの国健康づくり検討会の開催

開催日	委員 出席者数	内 容
平成18年 6月8日	10名	・委員紹介 ・要綱改正 ・平成18年度事業計画について
平成19年 3月22日	9名	・平成18年度健康づくり推進事業者 「ロート製薬株式会社上野テクノセンター」の取り組み紹介 ・平成18年度活動報告

##### (2) 検討会主催研修会の開催

日時	場 所	演 題	講 師	参加者数
平成19年 2月7日	名張市総合福祉センターふれあい	高齢者のこころの健康について	三重県こころの健康センター 所長 崎山 忍 氏	93名

## 33102 食環境の整備

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

### 主な取組内容

1. 特定多数の県民が適正な食生活を営む力をつけるために給食施設指導を充実します。
2. 幼少の時から、バランスのとれた楽しい食生活を営む力を身につけ、自分の健康に意識を持った県民をつくるため、幼児期からの食育を推進します。
3. みえの食生活指針の普及啓発を広く県民に行うとともに、対人サービスの担い手である市栄養士のマンパワーを育成します。

### 1 保健栄養指導事業

健康増進法・栄養士法等関係法令に基づき、栄養改善に従事する人材の教育研修、市支援、給食施設指導等の強化充実を図った。

#### (1) 教育・研修事業

平成19年3月31日現在

	開催回数	人数
管内市栄養士研修会	7	延21

#### (2) 栄養相談指導事業

健康増進法第18条に基づく栄養相談指導を実施した。

平成19年3月31日現在

	個別指導延人員		集団指導延人員		
	栄養指導	(再掲)病態別	(再掲)訪問による	栄養指導	(再掲)病態別
妊産婦	1	0	0	0	0
乳幼児	28	1	0	0	0
20才未満	2	0	0	0	0
20才以上	34	16	1	498	230

#### (3) 地域栄養管理研究会の開催

管内各ライフステージの栄養指導を担う専門職種の連携強化及び資質向上のため、幹事会及び研修会を開催した。研修会は栄養・食品情報が氾濫する中で、食に携わる職種である管理栄養士・栄養士が適正に判断でき、給食や栄養指導に生かすことを目的とした。

ア 幹事会 開催回数 : 4回  
延べ人数 : 27人

イ 研修会  
開催日 : 平成18年10月13日(金)  
参加者数: 16名  
開催場所: 伊賀保健福祉事務所栄養指導室  
内容: ①各職域実施献立実習

②グループワーキング「みんなに聞きたいこと、教えて欲しいこと」

## ウ 活動

期 日 :平成18年10月29日(日)

参加者数:6名、来場者: 288名

開催場所:ウェルサンピア伊賀

内容:伊賀市健康まつりに栄養管理研究会としてコーナーを設置

1日にとりたい野菜350gの計量体験、バランス食のパネル展示、栄養相談

### (4)特定給食施設及びその他の給食施設指導

健康増進法第21条に基づき、特定多数人に対し、継続的に食事を供給する施設の栄養改善指導を実施した。

#### ア 給食施設等巡回指導

平成19年3月31日現在

	計	特定給食施設	その他の給食施設
給食管理指導 延施設数	19	9	10

## 2 食育推進事業

生活習慣病予防や食生活改善の方策としてより健康的な食生活に向けて県民自らが実践する力をつけることを目的として支援や啓発を行った。

### (1)食育モデル園事業

食育を実践する保育所をモデル園として指定し、事業を委託した。

委託先:伊賀市立柘植保育園保護者会

### (2)食育推進ボランティア養成・フォローアップ講習

ヘルシーピープルみえ・21の指標達成にむけ、みえの食生活指針の普及と定着を図るため、地域で普及するボランティアを養成した。また、既養成者に最新情報を知って活動を継続してもらうためのフォローアップ講習会も開催した。

#### 養成講座

開催日	場 所	人 数	内 容
平成18年11月15日	伊賀庁舎栄養指導室	35	講義:食生活指針、みえの食育について 実習:指針実践メニュー 講義:地産地消について
平成18年11月22日	名張市保健センター 栄養指導室	21	

#### フォローアップ研修会

開催日	場 所	人 数	内 容
平成19年2月22日	伊賀庁舎栄養指導室	30	講義:食生活指針について 実習:地域食材を使って その他:活動報告等意見交換

### (3)食育推進ボランティア活動事業

食生活指針の定着とその実践を図るためのボランティア団体等へ活動を委託した。

委託先:伊賀地区食生活改善推進連絡協議会

## 3 国民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国民の身体状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得るために実施した。

実施時期:平成18年11月20日

実施世帯:1地区 22世帯

### 33103 こころの健康づくりの推進

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

#### 主な取組内容

1. 県民がこころの健康づくりの重要性を認識し、自ら実践することができるようにするため、こころの健康に関する啓発を行います。
2. 身近なところでこころの健康づくりを支援できるよう、職域・学校・地域機関等と協働して、支援体制を整備するとともに、支援者であるリスナー養成を積極的に行います。
3. 地域精神保健福祉活動を推進するため、市町村および関係機関に対し専門的立場から技術指導および技術支援を行います。

#### こころの健康づくり事業

下記の5つの柱にもとづき、こころの健康づくり事業に取り組んだ。

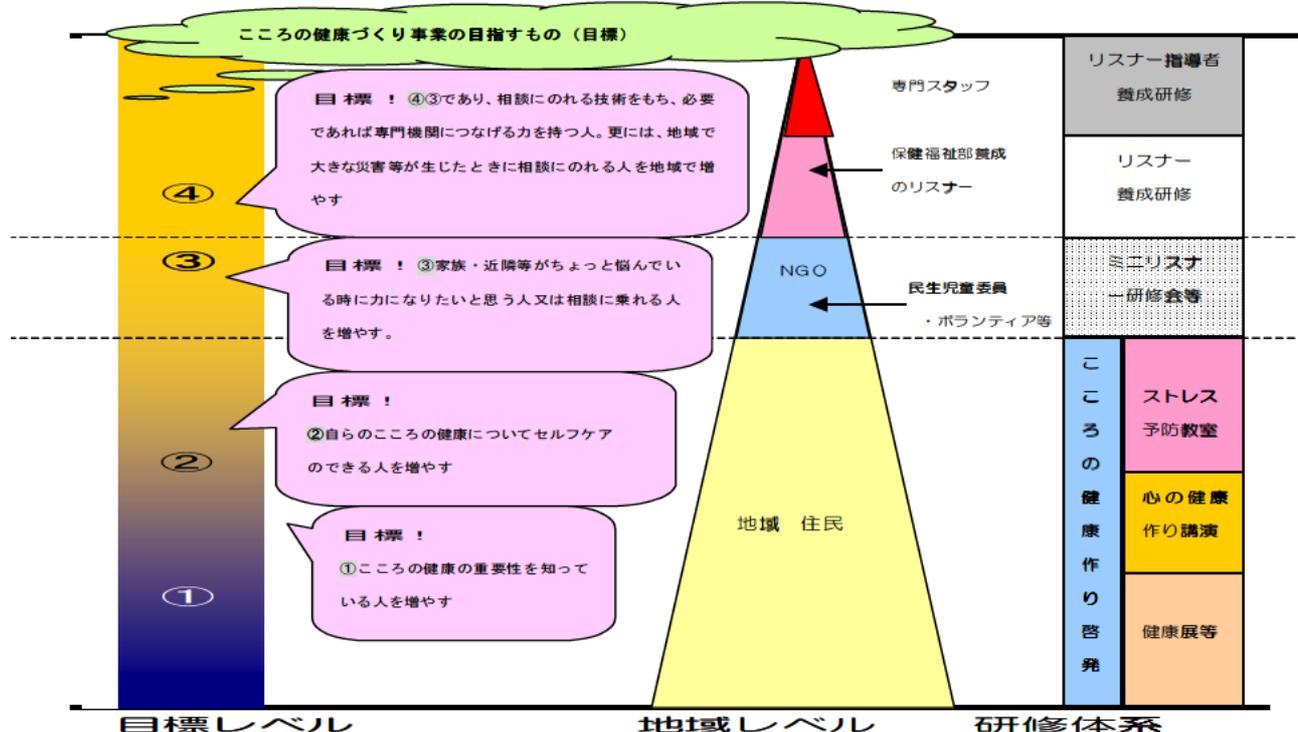
- 1)管内市(支所)こころの健康づくり担当者との連携
- 2)市こころの健康づくり担当者で進める「こころの健康づくり教室」の開催
- 3)こころの健康に対する意識啓発のための健康教室開催
- 4)リスナー養成研修会修了者が、地域で相談等発展して行くための継続研修会の開催
- 5)こころの健康センターと協働で進める職域メンタルヘルスサポーター養成事業の実施

#### 1)市(支所)等関係機関との協働

こころの健康づくり事業を地域で推進するための人材として、こころの健康センター主催による「リスナー指導者養成研修」に、管内市(支所)保健師にも参加を呼びかけ、市(支所)訪問・連絡会議等を行い連携を取りながらこころの健康づくり事業を展開した。

- ・市(支所)うち合わせ(訪問及び来所) 延べ8回
- ・市(支所)連絡会議 2回

#### こころの健康づくり事業の取組み(体系図)



## 2) こころの健康づくり教室の開催

伊賀市が開催する「こころの健康教室」に対して、企画立案から話し合いを持ち、役割分担しながら支援した。

### <各種講演会>

年月日	対象者	内容	人数
平成18年9月29日	伊賀市一般住民	ストレスについて理解する	8
平成18年10月6日	伊賀市一般住民	自分の考え方の傾向を知る ①エゴグラム②タッピングタッチ	10
平成18年10月18日	伊賀市一般住民	自分にあったリラックス法を知ろう ①香りの効用②アロマリラックス	7
平成18年10月27日	伊賀市一般住民	自分にあったリラックス法を知ろう ①運動の効用②青竹ウォーク	5
平成18年11月10日	伊賀市一般住民	自分にあったリラックス法を知ろう ①ヨーガ②ヨーガの効用及び質疑応答	6
平成18年12月1日	伊賀市一般住民	自分にあったリラックス法を知ろう ①ストレスと栄養について②リラックスティータイム	5

## 3) こころの健康に対する意識等啓発

### <各市健康まつりに参加>

年月日	対象者	内容	人数
平成18年10月8日	名張市健康フェスタ	ストレスに関する相談 ストレスチェックによる意識啓発 こころの病気に関する相談等	80
平成18年10月29日	伊賀市健康まつり	ストレスに関する相談 ストレスチェックによる意識啓発 こころの病気に関する相談等	127

### <こころの健康づくり健康教育の開催>

年月日	対象者	内容	人数
平成18年5月20日	家族介護者の会	ストレスと対処法	35
平成18年12月6日	ヘルパー	うつ傾向な人、引きこもりがちの人へのリスニング	15
平成19年1月18日	母子福祉協力員	メンタルヘルスについて	40
平成19年1月22日	市民大学受講生	こころの健康－ストレスと対処法－	33

## 4) リスナー(傾聴者)修了生継続研修会の開催

平成15～17年度に伊賀管内リスナー養成研修会を修了し、地域でリスナーとして活動していく意思表示をした方(リスナー登録者)に対し、フォローアップ研修を実施した。

開催年月日	受講者数	場所	研修内容	登録同意者数
平成18年9月13日	31人	伊賀庁舎 7階大会議室	講演「うつ病について－疾患の理解と対応」 講師：こころの健康センター所長	65人
平成19年3月6日	31人	伊賀庁舎 7階大会議室	講演「タッピング・タッチでいい関係」 講師：熊野元気広場副代表 カウンセラー中川祥子氏	65人

## 5) 職域メンタルヘルスサポーター養成事業

伊賀管内の事業所から、こころの健康センターに職域メンタルヘルス事業の取り組みについての支援要請があったことから、センターと協働しメンタルヘルスサポーター養成事業を実施した。

事業を開始するにあたり、事業所とこころの健康センター、保健福祉事務所関係者で随時打合せ会議をしながら進めた。また、当所においては、健康づくり事業の一環として位置づけ、栄養士と保健師が関わることとした。

年月日	対象者	内容	人数
平成18年10月14日	事業所管理職	①あいさつ、②オリエンテーション、③講義「職場のメンタルヘルス」、④講義・演習「自分自身を振り返りましょう」、⑤講義・演習「傾聴一話しをきくということ」、⑥講義・演習「リラックスするために普段あなたは何をしますか」、⑦講義「伊賀地域のサービス紹介」	24